

## 2. 集落戦略（集落の将来像）

## 2-1 協定農用地の将来像を踏まえた集落の現状（複数可）

集落の現状	担い手の詳細								
	担い手等が確保できており、耕作を継続していく								
	<table border="1"> <tr> <td>農業者（協定内）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農業者（協定外）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> </table>	農業者（協定内）【具体名：	】	農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：	】	農業者（協定外）【具体名：	】	農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：	】
農業者（協定内）【具体名：	】								
農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：	】								
農業者（協定外）【具体名：	】								
農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：	】								
	担い手等が確保できているが、全ての委託希望は受けられない								
	<table border="1"> <tr> <td>農業者（協定内）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農業者（協定外）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：</td> <td>】</td> </tr> </table>	農業者（協定内）【具体名：	】	農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：	】	農業者（協定外）【具体名：	】	農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：	】
農業者（協定内）【具体名：	】								
農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：	】								
農業者（協定外）【具体名：	】								
農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：	】								
<input type="radio"/>	担い手等が確保できていない								
	耕作を継続していきたいが、耕作条件の悪い農地がある								
	耕作を継続していきたいが、農業所得が低い								
	耕作を継続していきたいが、法面や水路・農道等の管理が過重な負担となっている								
<input type="radio"/>	鳥獣被害が深刻であり、耕作意欲が減退している								
	集落の自治（コミュニティ）機能が低下しており、生活に支障・不安が生じている （具体的に記載） 具体的内容：								
	その他（自由記載）								

## 2-2 集落の現状を踏まえた対策の方向性（複数可）

対策の方向性	担い手の詳細			
	耕作放棄の懸念はなく、集落の課題もないことから、対策は不要			
	協定内で担い手を育成・確保			
	<table border="1"> <tr> <td>農業者</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等</td> </tr> <tr> <td>新規就農者</td> </tr> </table>	農業者	農地所有適格法人、農業生産組織等	新規就農者
農業者				
農地所有適格法人、農業生産組織等				
新規就農者				
	協定外で担い手を確保			
	<table border="1"> <tr> <td>農業者（協定外）</td> </tr> <tr> <td>農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）</td> </tr> </table>	農業者（協定外）	農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）	
農業者（協定外）				
農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）				
	基盤整備等により耕作条件を改善			
	農産物の高付加価値化により所得の向上を図る			
	新たな作物の導入により所得の向上を図る			
	省力化技術の導入や外注化等により労働負担の軽減を図る			
	耕作継続が困難な農用地の林地化			
	放牧利用による農用地の管理			
<input type="radio"/>	鳥獣被害防止対策の実施			
	集落の自治（コミュニティ）機能の強化			
<input type="radio"/>	その他（自由記載）集落の自治機能に問題は無く、現状の維持に努める。			



2. 集落戦略（集落の将来像）

2-1 協定農用地の将来像を踏まえた集落の現状（複数可）

集落の現状	担い手の詳細
<input type="radio"/>	担い手等が確保できており、耕作を継続していく
	<input type="radio"/> <input type="radio"/> 農業者（協定外）【具体名：】 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：】
	担い手等が確保できているが、全ての委託希望は受けられない
	農業者（協定内）【具体名：】 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定内）【具体名：】 農業者（協定外）【具体名：】 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）【具体名：】
	担い手等が確保できていない
<input type="radio"/>	耕作を継続していきたいが、耕作条件の悪い農地がある
	耕作を継続していきたいが、農業所得が低い
	耕作を継続していきたいが、法面や水路・農道等の管理が過重な負担となっている
<input type="radio"/>	鳥獣被害が深刻であり、耕作意欲が減退している
	集落の自治（コミュニティ）機能が低下しており、生活に支障・不安が生じている （具体的に記載） 具体的内容：
	その他（自由記載）

2-2 集落の現状を踏まえた対策の方向性（複数可）

対策の方向性	担い手の詳細
	耕作放棄の懸念はなく、集落の課題もないことから、対策は不要
	協定内で担い手を育成・確保
	農業者 農地所有適格法人、農業生産組織等 新規就農者
	協定外で担い手を確保
	農業者（協定外） 農地所有適格法人、農業生産組織等（協定外）
	基盤整備等により耕作条件を改善
	農産物の高付加価値化により所得の向上を図る
	新たな作物の導入により所得の向上を図る
<input type="radio"/>	省力化技術の導入や外注化等により労働負担の軽減を図る
	耕作継続が困難な農用地の林地化
	放牧利用による農用地の管理
<input type="radio"/>	鳥獣被害防止対策の実施
	集落の自治（コミュニティ）機能の強化
	その他（自由記載）

